

立法の契機

- 法律の制定や改正の契機

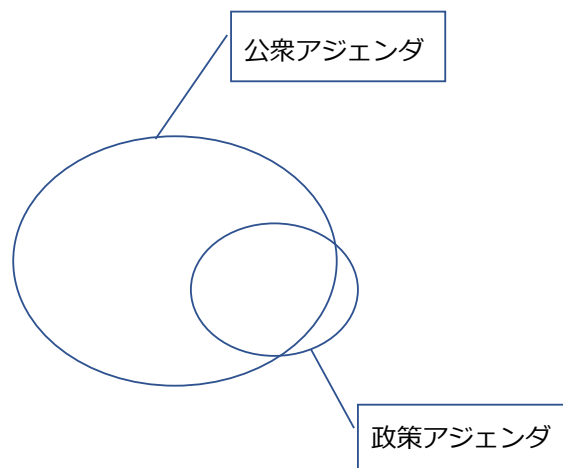
- 型問題…各が自ら課題を設定
 - 立法の大部分が法案
 - 各省庁が組織内部で主体的に課題を抽出・設定
- 型問題…**突発的なできごと**や**省庁外部からの働きかけ**が立法の契機に

アジェンダの種類

- アジェンダ
 - 一般大衆が注目する課題のリスト

- アジェンダ
 - 政策決定に関与する
が注目する課題のリスト

- cf. 決定アジェンダ
・アジェンダ



ダウンス「サイクル」
(issue-attention cycle)

公共政策とアジェンダ

ボームガートナー&ジョーンズの整理

- アジェンダ⇒アジェンダ
 - の悪化、重大事件の発生をメディアが報道→課題が公衆アジェンダの上位に⇒政策アジェンダに
- サイクル
 - 政策アジェンダ⇒公衆アジェンダ⇒政策アジェンダ
- 政策アジェンダ⇒公衆アジェンダ
 - 政治指導者が提案した政策を通したい⇒の動員を図る
 - 政府の動き→マス・メディアの報道↑⇒課題が公衆アジェンダに
- 公衆アジェンダにのらないまま政策アジェンダにのる型
- アジェンダにのるのを利益集団等が妨げる型=権力

課題設定過程

- アジェンダに注目する意義
 - 何が決定されるかだけでなく
 - 何が決定されないかに注意を向ける
- 課題設定過程はとして研究がスタート
- 初期の研究
 - ビアード『アメリカ憲法の経済的解釈』1913
 - オデガード『圧力団体』1928
 - シャットシュナイダー『政治、圧力及び関税法』1935
- 共通点
 - 対象
現実には立法化された政策
 - その経緯を記述し説明
- But
 - 消えてしまうアイデアや提案も多くある
- どのようにして葬られたのか？
- ⇒政策決定過程の入り口段階の研究

地域権力構造論争

- Who Governs? ある都市は誰が支配しているか？
- エリート主義vs多元主義
- エリート主義
 - …フロイド・ハンターら
 - 一握りのエリートが支配
 - 法
- 多元主義
 - …ダール、ポルスビー
 - 評判法は問題あり
 - 調査方法… 法
- エリート主義者からの反論…バカラックとバラッツ
 - なぜ、そのような争点を選んだか
 - 選んだ争点が実は重要な争点でないかもしれない。
 - の存在
⇒安全な争点の浮上

権力

- バカラックとバラッツ
- 権力の二つの顔
 - 多元主義者の言う顔
 - 非決定の顔
- 非決定権力 = に決定作成の範囲を制限する権力
- 実証研究
- 大嶽 秀夫『現代日本の政治権力・経済権力』(1979,1996)
 - 大企業の非決定権力
 - 欠陥自動車問題
 - な処理
- クレンソン『大気汚染の非政治：諸都市における非決定作成の研究』(1971)
 - アメリカの複数の都市比較
 - 大気汚染対策進んだ都市：複数の鉄鋼企業
 - 遅れた都市：大きな鉄鋼企業
 - 規制→大企業撤退の恐れ
→

課題と課題設定

- 課題 =
権威的意思決定者の積極的かつ真剣な考慮の対象となった一連の項目
-
- 国民 = 対処希望
政府 = 未
⇒ギャップを埋める過程
= 過程
- 研究の焦点
 - 新しい項目に対し政府が関心を向けるようになる条件
 - 潜在的な争点を 化させる条件
- の定義と再定義
- できるだけ多くの賛同者獲得
 - 争点 の定義
 - 世論形成
 - データ
- 定義をめぐる争い

課題と課題設定

- 課題設定と官僚制
- 社会の側からも
 - 企業、業界団体、財界、市民団体
- 省庁の性質と課題設定
 - 省
 - 省
- 課題設定と
- からの問題提起を課題に
- 日本の新聞報道の特徴
 - …課題設定能力の制約
 - 記者クラブ
 -
 - 情報源との密着